

No.472
2023年
3月1日
(水)

つくしんぼ

3月号
(弥生)

文責：瀧口

旅立ちの シーズンです

木々や花々が芽吹き始め、春の訪れを感じます。春は「旅立ち」の季節。今年度を終了するにあたり、「お別れ会・またねの会」をします。3月で卒業する子ども達。指導を終了する子ども達。来年度も継続して通ってくる子ども達。「夏祭り」や「クリスマス会」と同じく一緒にゲームをして交流します。門出を祝い、旅立っていく人に「はなむけの言葉」を送りますよね。「はなむけ」が意味しているのは「花向け」ではなく、はじめは、「馬の『鼻向け』」一旅に出る人の安全を祈って、出発時にその人の乗馬の鼻を行き先の方に向ける習慣一だったそうです。漢字では「はなむけ」は『餞』『餞』と書きます。子ども達それぞれに、卒業・進級への『餞の会』となるよう、準備しています。保護者の皆様、市内学校園の先生方、今年度ご理解、ご協力ありがとうございました。

賛助会費で購入しました！



スイングボール
クラシック



ことばの不自由な
人をよく知る本



わたしはなあに？
カードゲーム



ダブル



室内バスケット
ゴール

HEADBAND
HOOPS



ありがとうございました！



言語聴覚士ドリル

これらのほかにも
子ども達が楽しくことばでやりとりできる
ゲームを購入させていただいています。

おしらせ

今年度も、マスクの着用、手指の消毒、検温の記入などご協力ありがとうございました。今後の対応については、令和5年度のはじめにお知らせしたいと思います。次年度の通級指導の開始は、4月下旬頃です。新学年・新学級にお子さんが慣れ、担任の先生方にも様子がわかっていただいているから始めたいと考えております。来年度もよろしく願います。



球たま 根

新美南吉

この球根は
だれかすんでる。
春の芽を
そろえて
いるよ。

この球根に、
誰かいきす。
花の芽を
だっこして
るよ。

この球根は
誰か根を
よける。
春の芽を
またまっ
かして
いるよ。

